



image photo

ステキな歯科医院にするために “5S”って何ですか？

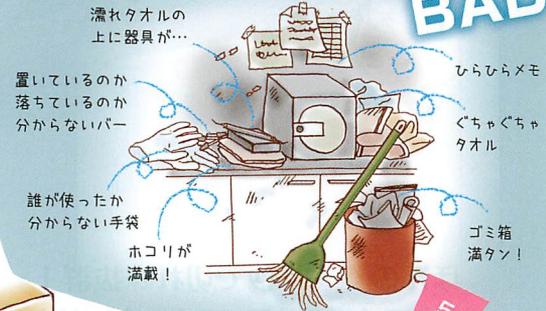
Let's try!



片付けたつもりなのにすぐ散らかる、どこに何があるか分からない…そんなこと、ありませんか？
今回は、歯科医院をキレイ&ステキに保つための、秘密のキーワード「5S」をご紹介します。

あなたの歯科医院、本当にキレイ？

消毒ルームに置いてある滅菌器の周りにホコリが…
印象材が…石膏が…ついには、タオルにカビ？!



5S(ゴエス)とは「整理(Seiri)、整頓(Seiton)、清掃(Seisou)、
清潔(Seiketsu)、しつけ(Shitsuke)」を現し、製造業やサービス業などで
職場環境を維持・改善するために用いられるスローガンです。
歯科医療の現場でも大切なことですが、その意味や効果を考えましょう。

それは捨てて
大丈夫!

先生、これは
残しますか?



気づいたときに
サッとおそうじ。
ついでに点検も!

歩きながらちょっと拭く。
汚れたらすぐ洗う。そんな
「ちょこちょこ掃除」はキレイ
を保つ基本です。

キレイにする
のではなく、
ルールに則って
捨てること。

例えば雑誌なら、発行年月日から〇ヶ月以上経つたら捨てる、など「捨てるルール」を決め、処分することで、無駄を省くことができます。捨てるルールは、先生に確認すると良いでしょう。

整理

清掃

5S

清潔

消毒・滅菌されていて、
心まですがすがしい
状態。

患者さんに安心して通っていただくためにも、消毒・滅菌は大切なこと。医療としての基本であり、医療に携わる人である前に、社会人としての姿勢でもあります。

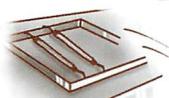
ほしいものを
すぐ取り出せるように
並べて見えるように
すること。

整頓

しつけ

整理すると、必要なものだけが残ります。それらを、動線を考えながら配置します。すると診療がスムーズになりますので、先回りのスマートな動きができます。

さて、次は
スクーリング!



ササッ

お疲れさま
です!

本棚、
片付けました

当たり前のことを
当然に行い、
できないことを恥と
思うことが大切。

歯科医院の目指す方向性を理解して5Sを守り、スタッフそれぞれがお互いに認め合い、尊重し合う体制を。

まとめ

大切なのは、「キレイにする」より
「キレイを保つ」&そのための心がけ。
せっかくキレイにしても、それが保てなければ
残念ですね。想像力をフル稼働して、
「どうしたらこの状態が保てるのか」を
みんなで考えましょう。

花まる先輩



小原 啓子先生 著
「歯科医院の活性化
仕事の見える化
シリーズ Part2
5Sで仕事の見える化」
医歯薬出版株式会社
より引用



~次号に続く~